

コースコード：RH-RH294

税抜価格：220,000円

日数：4日間

前提条件

RHCSA 認定試験 (EX200) に合格済み、または同等の Red Hat Enterprise Linux の知識と経験を有する

受講対象者

このトレーニングは、以下のタスクを担当する Linux システム管理者、DevOps エンジニア、インフラストラクチャ自動化エンジニア、システム設計エンジニア向けに作成されています。

構成管理の自動化
再現性のある一貫したアプリケーション・デプロイメント
開発、テスト、プロダクション向けサーバーのプロビジョニングとデプロイ
DevOps の継続的インテグレーション/継続的デリバリーのワークフローとの統合

コース概要

Ansible/Red Hat Ansible Engine

をコントロールノードにインストールする

管理対象ホストのインベントリを作成およびアップデートし、インベントリへの接続を管理する

Ansible Playbook とアドホックコマンドを使用して管理タスクを自動化する

効果的な Playbook を大規模に作成する

Ansible Vault で、Ansible で使用される機密データを保護する

コードを再利用し、Playbook 開発を Ansible のロールで単純化する

目的

Linux システム管理タスクを Ansible で自動化する方法を習得

このトレーニングでは、多数のシステムとアプリケーションを効率的かつ一貫して管理するために必要なスキルを習得します。Ansible® を使用してプロビジョニング、構成、アプリケーションのデプロイメント、およびオーケストレーションを自動化するために必要な技術を学びます。

このコースは、Red Hat® Enterprise Linux® 8 および Red Hat Ansible Engine 2.8 に基づいています。

アウトライン

Ansible の概要

Ansible の概念を説明し、Red Hat Ansible Engine をインストールします。



Ansible のデプロイ

Ansible を構成し、ホストを管理して Ansible のアドホックコマンドを実行します。

Playbook の実装

シンプルな Ansible Playbook を作成して実行し、複数の管理対象ホスト上でタスクを自動化します。

変数およびファクトの管理

変数を使用する Playbook を作成して、管理対象ホストの情報を参照する Playbook とファクトの管理を単純化します。

タスク制御の実装

Ansible Playbook でのタスク制御、ハンドラー、およびタスクエラーを管理します。

管理対象ホストへのファイルのデプロイ

Ansible で管理されるホスト上のファイルをデプロイ、管理、調整します。

大規模プロジェクトの管理

より大規模で複雑なプロジェクト向けに最適化された Playbook を作成します。

ロールによる Playbook の単純化

Ansible のロールを使用して Playbook の開発を迅速化し、Ansible コードを再利用します。

Ansible のトラブルシューティング

Playbook と管理対象ホストをトラブルシューティングします。

Linux 管理タスクの自動化

一般的な Linux システム管理タスクを Ansible で自動化します。